

令和7年度 第4回 理事会 議事録

日 時:令和8年3月7日(土)10:00-12:02

場 所:北海きたえーる研修室

出席者:印藤智一 齊藤幸治 家近昭彦

坂本雅春 石崎 賢 笹森恭之

奥山 諭 平野龍一 須田正毅

小瀧健二 藤盛竜太(代理)

嵯峨巨道(総務) 倉豊彦<議事録>

1 開会

理事13名中、8名の出席があり、定足数に達していることが報告された。

2 理事長あいさつ

社員総会に向けて、忌憚のないご意見を頂きたい。

3 議事録署名人選出

印藤理事長より奥山理事、笹森理事が指名された。

4 協議事項

(1)令和8年度 運営基本方針(案)について(印藤理事長)

各カテゴリーでハラスメントについて積極的に動き、抑止していく
⇒質疑等はなく、提案どおり承認された。

(2)令和8年度 事業計画(案)について

・管理運営本部

①総務委員会

・会議の開催について、1か所訂正。例年実施している、4月11日はSVリーグやVリーグプレーオフ等が多いことからR8に限り開催を見送る。監査については日程調整中。

②事業運営委員会

・SVリーグ、Vリーグのホームゲームの日程について可能な限り調整。

・競技運営本部

①競技委員会(石崎委員長)

・今年度はヴィンテージ8の全国大会が函館で行われる。
・第2回ヴィンテージ交流大会とし、今後も継続していく。
・大会申込にあたり、MRS 活用を推進したい。

②審判委員会(小瀧副委員長)

・例年通り、講習会研修会の開催、全道全国大会への派遣を進める。

・強化普及本部

①強化委員会(藤盛副委員長)

・例年通り、各種強化事業を実施する。

②普及委員会(笹森委員長)

・地区対抗選抜大会は、現行の実施方法による開催は、R8年度が最後となる予定。R9年度以降は、新たな手法で開催する方向で検討中。

・JOC大会について、JVAが見直しを検討している。どう変わるかは現段階において不透明な点も多いが、様々なケースを想定して、対応策を検討しておく必要がある。今後ブロック理事長会議においても情報収集し共有する。(印藤理事長)

・笹森:普及委員会主催の「ジュニアキャンプ」参加について、MRS登録の4つのカテゴリ(SV・ヤングクラブ・地域クラブ・中学校)で棲み分けが必要か。

・印藤:SVのチームだけは別になっていくと考えられるが、他は必要ないと考えている。

③指導者育成委員会

・コーチ1の更新講習は 8月22日深川市で開催予定。

・コーチ1の取得講習会は8月22~23日科学大高校で私学連盟主催開催予定。

⇒質疑等はなく、提案どおり承認された。

(3)令和8年度一般会計・特別会計予算(案)について

①一般会計・特別会計収支予算書(案)

②一般会計・特別会計収支予算内訳書(案)

・「非収益会計収支」は、令和7年度決算見込み等を踏まえ、収入合計92,840,000円を計上した一方、支出合計は、日当増額に伴う事業費の増や令和7年度決算見込みに基づき、92,124,000円を計上した。

・「収益会計収支」は、協賛収入、物販収入等を見込み、収入合計8,293,000円に対し、支出合計9,009,000円を計上し、一般会計収支総額は、101,330,000円とする。

・「特別会計収支」は、収入合計22,982,000円に対し、支出合計1,950,000円を計上する。

⇒質疑等はなく、提案どおり承認された。

(4)令和8年度 会議スケジュール(案)について

4月11日(土)の理事会準備会は、SV・Vリーグ等が重なっており中止。監査日程は、調整中。

⇒質疑等はなく、提案どおり承認された。

(5)令和8年度全道大会開催日程(案)について(石崎委員長)

・一部、日程が固まっていない部分は追加していく。

(6)令和7年度 表彰規程に基づく表彰対象者の決定について(齊藤本部長)

・石原美海選手、ヴォレアス北海道・RUBIK'S CLUB・旭川クラブ・帯広市役所クラブ・BATTLE、JOC男子北海道選抜チームの1個人、6団体が、執行役員会において推薦された。

(質疑)

・笹森:表彰規定で詳細は規定されていないが、同様の成績は過去にもあったのではないか。

・齊藤:今回は、令和7年度表彰ということで整理したい。表彰候補者の情報については、広くアンテナを広げ、情報収集に努めていく。

⇒提案どおり承認された。

(7)SV/Vリーグと特別委員会設置要綱の制定について(齊藤本部長)

・特別委員会は、各チームオーナーが、経営者の視点で、意見提案できる場の設置が求められており、より一層の連携強化のため設置するもの。

⇒質疑等はなく、提案どおり承認された。

(8)その他

・道名誉審判員の推薦について(小瀧副委員長 代理出席)

稚内協会の渡辺直人氏が「公認審判員規程」の審査基準を満たすことから、道名誉審判員として推薦がなされた。

⇒質疑等はなく、提案どおり承認された。

5 報告事項

①令和7年度意見交換会及び意見・要望調査集計概要について(齊藤本部長)

・各地区協会や加盟団体からは、役員の高齢化や人材不足などの「地域課題」、イベントやVリーグチームによる教室開催など「課題解決にむけたアイデア」のほか、道協会への要望をいただいた。

・これらの意見を踏まえ、今年度の事業計画及び予算編成に当たり、

・MRS登録料増額に伴うJVAからの分配金については、バレーボールの普及発展に繋がる事業や人材発掘・育成のため活用したい。

②日本協会関係

・北海道から新Vリーグにアルテミス北海道が参戦する。

③各部、委員会関係

・管理運営本部(坂本委員長)

JVA 評議委員候補者として、丸山理事長・川崎競技運営本部長を推薦する。

・指導者育成委員会(奥山委員長)

コーチ3講習会について、道協会 HP に掲載のうえ周知する。

④その他

令和7年度 第2回倫理委員会 3月10日(火)に開催予定

6 その他

広報活動を推進するため、インタビューボードを作成する。大会表彰等での活用を検討願う。

7 閉会

・次回は5月9日(土)10時より理事会、13:30より執行役員会、15:00より社員総会の予定。

以上

議事録署名人

理 事 長

印 藤 智 一

議事録署名人

笹 森 恭 之

議事録署名人

奥 山 諭